

平成 21 年 5 月 22 日

日本石鹼洗剤工業会
会長 尾崎元規

平成 21 年度 日本石鹼洗剤工業会 活動基本方針

温暖化ガスの発生抑制、資源の有効活用を通して、持続可能な経済社会を実現させるべく 3 R 活動等が各分野で積極的に行われています。また、私たちの暮らしに不可欠な化学物質を、より適切に管理し有効に活用していくために、国の化学物質管理の主要な法律の改正が、国際的な流れとの整合を図りながら検討されています。特に原料として各種の化学物質を使用する当業界は、ヒトへの安全はもとより、環境にも優しい化学物質を使用した製品を、消費者が安心して使っていただけるよう、活動を継続する必要があります。さらに、活動成果の公表を通して、生活者とのコミュニケーション推進に努めます。一方で、技術革新により、消費者やユーザーの皆様にご満足いただける高付加価値製品の開発を進めてまいります。

このような認識のもと、当工業会の平成 21 年度の活動基本方針は次の通りとしました。

- 1．公正な自由競争を基本とし、活力と創造性に富んだ業界活動を推進する。
- 2．循環型社会形成に向けた業界の取り組みを継続する。
- 3．広報活動を強化充実し、業界製品の正しい知識の啓発、普及活動を推進する。
- 4．当業界の製品や原料市場、流通、需給構造の変化を把握する。
- 5．最新の技術動向や関連する技術標準の新設、改訂への対応を図る。
- 6．改正される諸法律や企業環境の労務課題の変化に関する調査、研究を推進する。
- 7．海外の関連団体との協力関係をさらに発展させ、諸課題に対応する。

以上